

令和6年度 年間指導計画 1学年【社会科】

指導担当

市川 太郎

月	単元・題材 指導目標 ()は時数	観 点	評 価 材 料
4月 ～ 5月	単元1 世界の地域構成 (10) 1節 世界の姿 1 地球をながめて 2 いろいろな国の国名と位置 3 緯度と経度 4 地球儀と世界地図の違い 5 世界の略地図 地球儀や地図帳から六つの大陸と三つの海洋、世界の地域区分、世界の国々の位置などについて理解させる。また、それらの知識を活用して、ある国の位置について、様々な視点から説明できるようにする。世界の略地図については、細かな描写にとらわれず、5秒でいつでも描けるような技能を身に付けさせる。	観点1 知識・技能 ・緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。 ・我が国の国土の位置、世界各国との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。 観点2 思考・判断・表現 ・世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ・日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・世界と日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 説明する活動 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート <input type="checkbox"/> 課題に対する授業中の表現 <input type="checkbox"/> ワークシート記述 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート <input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> PDCA シートの振り返り <input type="checkbox"/> チーム学習への取組姿勢 <input type="checkbox"/> 課題に対する取組姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中のワークシート <input type="checkbox"/> プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢
5月 ～ 6月	単元2 世界各地の人々の生活と環境 (10) 1節 世界各地の人々の生活と環境 1 世界のさまざまな生活と環境 2 暑い地域の暮らし 3 乾燥した地域の暮らし 4 温暖な地域の暮らし 5 寒い地域の暮らし 6 高地の暮らし 7 世界各地の衣食住とその変化 8 宗教と生活とのかかわり 世界各地の人々の生活と環境に最も影響を与える気候について、雨温図を読み取ることで、その地域の生活について捉えさせえる。それぞれの気候帯での人々の生活が、変容していることを理解し、その理由について考察させる。また、衣食住や宗教の分布から、そのような分布が見られる理由についても捉えさせ、気候とも大きく関連していることに気付かせる。	観点1 知識・技能 ・人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 ・世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。 観点2 思考・判断・表現 ・世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 説明する活動 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート <input type="checkbox"/> 課題に対する授業中の表現 <input type="checkbox"/> ワークシート記述 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート <input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> PDCA シートの振り返り <input type="checkbox"/> チーム学習への取組姿勢 <input type="checkbox"/> 課題に対する取組姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中のワークシート <input type="checkbox"/> プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢
6月 ～ 10月	単元3 世界の諸地域 (44) 1節 アジア州 ・巨大な人口と急速な経済発展に注目して 2節 ヨーロッパ州 ・国境をこえた結びつきによる変化に注目して 3節 アフリカ州 ・人々の生活の変化と自立への課題に注目して 4節 北アメリカ州 ・世界に影響を与える産業と文化に注目して 5節 南アメリカ州 ・進む開発と環境問題に注目して 6節 オセアニア州 ・多文化社会の形成とアジアとの結びつきに注目して 世界の諸地域について、それぞれの自然環境を大観させ、地形や気候の特色について捉えさせる。各地域の歴史、産業、文化などについて、それぞれの特色を理解して、そういった地理的事象が生じた原因について理解させる。また、他の地域との比較や結びつきについて、既習の知識を活用して考えられるような課題を設定し、追究する中で気付かせるようにする。	観点1 知識・技能 ・世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 ・世界の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解している。 観点2 思考・判断・表現 ・世界の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 説明する活動 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート <input type="checkbox"/> 課題に対する授業中の表現 <input type="checkbox"/> ワークシート記述 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート <input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> PDCA シートの振り返り <input type="checkbox"/> チーム学習への取組姿勢 <input type="checkbox"/> 課題に対する取組姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中のワークシート <input type="checkbox"/> プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢
11月 ～ 1月	単元4 古代までの日本 (17) 1節 人類の出現と文明のおこり 1 生き抜く知恵 2 エジプトはナイルの賜物 3 骨に刻まれた文字	観点1 知識・技能 ・世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。 ・日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷による統一の様子と東アジアとの関りなどを基に、東アジアの	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 説明する活動 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート

	<p>4 東と西をつなぐ道</p> <p>2節 日本の成り立ちと倭の王権</p> <p>1 日本列島のあけぼの</p> <p>2 楽浪の海中に倭人あり</p> <p>3 東アジアのなかの大和政権</p> <p>3節 大帝国の出現と律令国家の形成</p> <p>1 広がる国際交流</p> <p>2 あつく三宝を敬え</p> <p>3 律令国家の歩み</p> <p>4節 貴族社会の発展</p> <p>1 シルクロードにつながる道</p> <p>2 木簡と計帳は語る</p> <p>3 望月の欠けたることもなしと思えば</p> <p>4 「以呂波」から「いろは」へ</p>	<p>文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。</p> <p>・律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による青磁が展開したことを理解している。</p>	
1月 ～ 3月	<p>単元5 中世の日本 (16)</p> <p>1節 世界の動きと武家政治の始まり</p> <p>1 大陸をまたぐ大帝国</p> <p>2 貴族から武士へ</p> <p>3 「一所懸命」の戦い</p> <p>4 いざ鎌倉</p> <p>5 祇園精舎の鐘の声</p> <p>2節 揺れ動く武家政治と社会</p> <p>1 海から押し寄せる元軍</p> <p>2 このごろ都にはやるもの</p> <p>3 行き交う海賊船と貿易船</p> <p>4 北と南で開かれた交易</p> <p>5 団結する村、にぎわう町</p> <p>6 下剋上の世へ</p> <p>7 今につながる文化の芽生え</p>	<p>観点1 知識・技能</p> <p>・鎌倉幕府の成立、元寇などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。</p> <p>・南北朝の争乱と室町時代、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。</p>	<p>□ペーパーテスト</p> <p>□説明する活動</p> <p>□パフォーマンス課題</p> <p>□レポート</p>
	<p>鎌倉幕府の成立、南北朝の争乱と室町幕府、東アジアの国際関係、応仁の乱後の社会的な変動などを通して、武家社会の特色を考えさせ、武士が台頭して武家政権が成立し、その支配が次第に全国に広まるとともに、東アジア世界との密接なかかわりが見られたことを理解させる。また、武家政治の展開や民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことに気付かせる。</p>	<p>観点2 思考・判断・表現</p> <p>・我が国における国家の形成、天皇や貴族の政治の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>・古代までの日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>□課題に対する授業中の表現</p> <p>□ワークシート記述</p> <p>□パフォーマンス課題</p> <p>□レポート</p> <p>□ペーパーテスト</p>
3月	<p>単元6 世界の様々な地域の調査 (8)</p> <p>1節 世界のさまざまな地域の調査</p> <p>1 調査テーマを決めよう</p> <p>2 資料を集めて調べよう</p> <p>3 調査結果をまとめよう</p> <p>4 調査結果を発表しよう</p>	<p>観点1 知識・技能</p> <p>・観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。</p> <p>・地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。</p>	<p>□ペーパーテスト</p> <p>□説明する活動</p> <p>□パフォーマンス課題</p> <p>□レポート</p>
	<p>前単元で学習した世界の諸地域に暮らす人々の生活の様子やそれぞれの地域的特色を的確に表現できる地理的事象を取り上げ、主題を設けて追究することで、これまでの学びを結び付けたり深めたりさせる。また、調べ方、まとめ方、発表の仕方など、今後の授業にも生かすことのできる汎用的スキルの向上につながるように、丁寧に指導をする。</p>	<p>観点2 思考・判断・表現</p> <p>・地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>□課題に対する授業中の表現</p> <p>□ワークシート記述</p> <p>□パフォーマンス課題</p> <p>□レポート</p> <p>□ペーパーテスト</p>
		<p>観点3 主体的に学習に取り組む態度</p> <p>・古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	<p>□PDCA シートの振り返り</p> <p>□チーム学習への取組姿勢</p> <p>□課題に対する取組姿勢</p> <p>□授業中のワークシート</p> <p>□プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢</p>